04 暮らし応援

取り組みの背景と当社の想い

当社グループでは、子育て世帯や学生が安心して快適に暮らせるよう、さまざまなサービスを提供しています。ネットスーパーや家事代行サービス、ハウスクリーニングサービスなどを通じて、家事の負担を軽減し、子育て世帯が快適に過ごせるようサポートしています。

また、学生向け賃貸住宅や親子で利用できるワークスペースなどを提供し、安心して学業に専念できる住環境を整備しています。さらに、まちづくりアプリを通じて、ご近所の住民同士での子育て情報の交換や悩み相談などのコミュニティ形成の後押しをしています。

東急ベル

BABY CHILD TEEN

東急ベルは、子育てで忙しいお客さまが思う「困ったな」「こうしたい」にお応えすべく、「東急ストアネットスーパー」で購入した商品のお届けや家事代行、ハウスクリーニングなど、「家ナカ」を便利で快適にするサービスを豊富にご用意しています。東急線沿線にお住まいのお客さまのお困りごとをベルキャストが伺い、最適なサービスをご提案します。

東急ストアネットスーパー

東急ストアネットスーパーは東急ストアの商品をお届けする「ネットスーパーサービス」です。専門スタッフが生鮮食品から日用品まで売り場で厳選し、ご自宅まで大切に配送します。

家事代行サービス

家事の専門スキルはもちろんのこと、東急ベル独自の研修教育を受けた経験豊富なベルキャストが自宅に伺い、お掃除、お洗濯、お買い物など、手間のかかる家事をご要望に合わせてお手伝いします。

ハウスクリーニングサービス

お掃除のプロが自宅に伺い、一般の方では落とせないような汚れを、専用の道具や洗剤を使い分けて落とすお掃除サービスです。ご自身ではお掃除が難しい部分まで丸ごとキレイに仕上げます。

詳しくはこちら >

学生向け賃貸住宅「スタイリオ ネスト駒場東大前」

BABY CHILD TEEN

当社が建設・運営する栃木県東京学生寮120戸に併設する形で2022年3月に開業した、当社初の学生向け賃貸住宅です。学生向けの賃貸住宅として85戸を整備され、共用部には洗濯機・乾燥機を利用できるランドリールームやキッチン、学習室などを設置。新生活に便利な家電などの貸し出しサービスや、食事の提供、コミュニケーションの促進を目的としたイベントの実施などを行っています。

本物件は「ともにつくる。学びのカタチ。」をコンセプトに掲げ、併設する栃木県東京学生寮学生とのコミュニケーション促進として、合同イベントの開催を通した学生コミュニティによる交流や人脈の広がりをサポート。また、RA制度（レジデンスアシスタント・学生の代表）を設け、運営の手伝いや生活指導に関わり、学生間の架け橋としての役割を担っていただいています。ほかにも、学生が自ら企画するワークショップや外部ゲストを招いてのトークイベントなど、多様なコンテンツを揃えております。

詳しくはこちら >

親子利用可能なワークスペースの提供

BABY CHILD TEEN

当社では沿線エリアにおける職住近接を実現すべく、「relark」と「NewWork」の2つのシェアオフィス事業を展開しています。

これらの施設は、都心と郊外を結ぶ沿線各所に配置されています。シェアオフィスの利用により通勤時間を短縮し、育児や家族との時間に充てられるため、育児と仕事の両立を目指す方にとって有効な選択肢になると考えています。現在、「relark」では親子や学生のシェアオフィス利用を促進する取り組みも進めており、集中して勉強したり、保護者や家庭教師が勉強を教えたりできる場所として認知拡大を図っています。

relark

2022年に営業開始した個人向けの有人型シェアオフィス。個人利用者をターゲットにしており、小学4年生以上の学生も利用可能です。たまプラーザ店と美しが丘店では親子や学生の利用を促進すべく「親子割」や「学生応援プライス」といった割引サービスを実施しています。

詳しくはこちら >

NewWork

2016年に営業開始した法人企業向けの会員制サテライトシェアオフィスです。全国に550拠点以上あり、導入企業は450社を超えます。2025年2月より、中学生以上の学生もNewWork会員の保護者同伴のもとゲストとして利用できるようになりました（予約制の会議室のみ）。

詳しくはこちら >

「町田市おむつ専用袋」の配布

BABY CHILD TEEN

町田市ではおむつを捨てる際に利用できる専用の袋を用意しています。おむつ専用袋は町田市が指定する交付場所において無料で配布され、「住まいと暮らしのコンシェルジュ 南町田グランベリーパーク店」の店頭でも受け取ることできます。

詳しくはこちら >

まちづくりプラットフォームアプリ「common」

BABY CHILD TEEN

自律的な地域経済・コミュニティの支援による持続可能なまちづくりの実現に向け、2021年に開始したサービスです。街の素敵な景色や出来事、食や防犯・防災の情報などを共有する「投稿機能」、使わなくなったものや余ったものなどをご近所さんと無償で譲り合う「譲渡機能」、1対1で身近な相談ごとの解決につなげる「相談機能」、住民自身の手で魅力的な場所をマップ上に記録し共有する「スポット機能」の4つの機能を提供しています。

アプリのユーザー数10万人のうち半数近くは子育て世帯が占め、ご近所の住民同士で子育て情報の共有や悩みの相談、不用品の譲り合いなどに活用されており、住民間で助け合う自律的なコミュニティが醸成されています。

将来的には街の中にあるあらゆるサービスとつなげることで、一人ひとりのライフスタイルに応じた、地域内のさまざまな生活シーンを支える「生活基盤プラットフォーム」となることを目指しています。

詳しくはこちら >